

FOREST GATEWAY CHUO



新たな教育研究の中核 「知性を磨く入り口に」 多摩キャンパスに完成

2021年4月、教育研究組織の枠組みを超えたラーニング拠点となる「FOREST GATEWAY CHUO」(地上6階建て、延べ床面積約1万2000平方メートル)が多摩キャンパスに開設されました。

教育研究の新たな中核として期待され、モノレール駅からのキャンパス入り口前に位置しています。あらゆる「知」が集合・発信される空間であり、学生同士や企業、地域の人びととの交流拠点、多様な学修環境に対応する在学生の新たなラーニング拠点として、「知性」を磨く入り口となります。

豊かな自然と調和する内外観が特徴で、多摩産材を積極的に活用し、省エネルギーや省CO2を心掛けるなど環境に配慮しています。名称は、大学と大学院の在学生、卒業生、附属学校の生徒や保護者、受験生、学校教職員らを対象に公募し、216件の中から決定されました。

